



# プラスチックストロー廃止問題 重要なのは使用後の分別・処理



**玉石一馬さん**

シバセ工業株 本社営業部部長

住所 浅口市鴨方町六条院中3037

電話 (0865)44-2215

シ バセ工業株は、国内トップシェアのストローメーカー。飲料用は240種類以上を展開し、最近はタピオカやスマージー用など口径の広い製品の需要が増えているという。近年、環境保護の観点から日本でもプラスチックストロー廃止の動きが出ているが、PVC製ストローを生産する同社は代替品となる紙製や生分解性プラスチック製のものは扱わない。紙はふやけて飲みにくく上に飲み物の味を変えることがあるほか、生分解性プラスチックは破損しやすくカビの発生も招くなど、生産・輸送コストが高い割に実用面での課題が山積しているからだ。玉石部長は「海洋汚染問題はプラスチックごみを海に捨てる前提で議論されているが、きちんと分別・処理して自然界に流出させないことが先決のはず。安価で利便性と安全性にすぐれたプラスチックストローの使用を制限するのではなく、分別の徹底やリサイクルに目を向けるべき」と語る。